

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 006	提案機関名 セレサ川崎農業協同組合営農経済本部営農部営農指導課
要望問題名 新たな露地切花品目の検索について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 露地切花のカンパニュラ、コギク、ヒマワリ、ケイトウなどを主として市場出荷している一方、大型直売所向けの出荷品目もある。 作柄は比較的安定しているものの、販売価格は10年来、低値安定で推移し、生産意欲の低迷、生産量の減少が見られる。 都市農業における花き生産を振興し、将来とも安定した花き生産を維持していくために、新たな露地切花品目の検索をお願いしたい。 地域 及び 規模 川崎市宮前区 及び 麻生区 約600a	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考 農業技術センター横浜川崎地区事務所にも要望中	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 花き観賞樹の高品質・安定生産技術の開発 直売所等への出荷に適した花きの栽培と栽培技術の確立			
対応の内容等 平成28年度より上記課題の中で直売所等への出荷に適した有望な花き品目の検索を行っています。設備投資が簡易で直売所等への出荷可能な春彼岸向け切り花としてストック、アネモネが有望でした。 ご要望につきまして、上記課題のなかで対応いたしますが、実施に先立ち、カンパニュラの価格低迷の要因と、代替品目として望まれる要件（収量、栽培期間、労力など）を提示いただき、栽培品目の検討をいたしますので、ご協力をお願いします。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			